

令和3年秋の叙勲受章ご報告

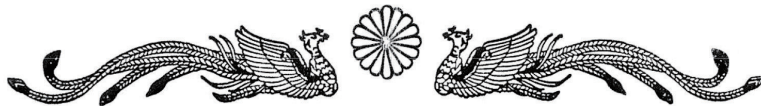


西町クリニック 真栄田 篤彦

謹啓、沖縄県医師会並びに那覇市医師会の医師会員やコメディカルスタッフの皆様方には、医師会執行部在任中は大変お世話になりました。多くの皆様方のご協力ご指導を頂き、無事に執行部を退任いたしました。心より感謝申し上げます。

さて、令和元年12月に中国武漢市から起きた新型コロナウイルス感染症が世界中で流行拡大し、すでに2年経過してもまだ県内では第6波オミクロン型の大流行中にあり、会員の皆様方もコロナ禍対応で困難を極めておられるかと

思います。世界中で、社会全体を巻き込んでしまう新型コロナウイルスの脅威に対峙して、それを克服できるよう各医師会の貢献を期待しております。この様な混乱した社会状況のなかで、昨年11月に秋の叙勲を受けました。多くの方々から祝意を頂きまして、早急に御礼の書状を準備はしておりましたが、コロナ禍第5波から第6波とコロナ対応で混乱の中に御礼状を送付してよいのか迷っておりました。今回、県医師会からの受章報告の要望があり、此の書面をお借りして掲載することをお許し願います。



謹啓

皆様には 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます

さて私こと

令和三年秋の叙勲に際しまして はからずも

旭日双光章拝受の榮に浴しましたところ ご丁寧な

ご祝意を賜り 厚く御礼申し上げます

なお 新型コロナウイルス感染症拡大により皇居での

拝謁は中止となりましたが 去る十一月二十四日

沖縄県知事より勲記 勲章の伝達を受けました

これもひとえに長年にわたり皆様方から頂いた

ご指導ご鞭撻の賜と心より感謝申し上げます

今後ともこの榮譽に恥じることはないよう 一層

精進いたす所存でございますので 何卒従前と

変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます

ます

末筆ではございますが 皆様様の益々のご健勝と

ご多幸を心より祈念申し上げます 謹んで御礼のご挨拶と

させていただきます

謹白

令和三年十二月吉日

西町クリニック

院長 真栄田 篤彦

受賞の喜び

今、医師会活動を振り返ってみても、那覇市医師会では、當山護先生から那覇市医師会長新執行部の際に、推薦を頂いたのが始まりで、その2年後には當山護那覇市医師会長の推薦で比嘉國郎沖縄県医師会長の下で理事としてスタートしました。お二人の偉大な会長のご指導の下で医師会活動の重要性を新たに認識しながら実践してきました。気が付けば那覇市医師会は20年間、県医師会18年間という年月が経過していました。医師会活動を経て多くの会員の先生方、多くの関係者の皆様との様々な仕事を構築できたことは自分自身の財産だと思慮しております。

現在は叙勲の喜びの余韻に浸ることも無く、流行拡大のコロナ禍の中にあって、PCR検査を通して早期発見、早期報告及び保健所への発生届けの毎日です。

一日でも早くコロナ禍が収束することを願っております。

終わりに、会員の皆様方がコロナに罹患することなく、益々のご健勝ご発展を祈念申し上げます。

謹白

<主な経歴>

沖縄県政策参与

平成30年 4月 1日 沖縄県政策参与 (医療)
平成31年 3月31日

那覇市医師会

平成 8年 4月 1日 社団法人 那覇市医師会 理事
平成14年 3月31日
平成14年 4月 1日 社団法人 那覇市医師会 副会長
平成22年 3月31日
平成22年 4月 1日 一般社団法人 那覇市医師会 会長
平成28年 6月27日

沖縄県医師会

平成10年 4月 1日 社団法人 沖縄県医師会 理事
平成12年12月 4日
平成12年12月 5日 一般社団法人 沖縄県医師会 常任理事
平成28年 6月23日

